

宮城県歯と口腔の健康づくり基本計画（第1期） 評価指標 目標値・実績値等一覧（案）

【凡例】目標値達成状況：◎目標達成，○改善，△改善傾向，×悪化

テーマ	達成指標	資料	ベースライン値	目標値	実績値	数値増減 (経過年数)	目標値 達成 状況	目標設定の考え方
妊産婦期・乳幼児期	1-1 3歳児の一人平均むし歯数	3歳児歯科健康診査結果(毎年)	1.11本 (H23)	1本以下	0.82本 (H27)	▲0.29本 (4カ年)	◎	みやぎ21健康プランの目標値である1本以下を継承し、1本以下とする。 平成23年度全国値 0.74本：宮城県 38位
	1-2 3歳児におけるむし歯のない人の割合	3歳児歯科健康診査結果(毎年)	72.6% (H23)	80%以上	77.1% (H27)	4.5ポイント (4カ年)	○	「健康日本21」の目標値である80%以上を継承し、80%以上とする。 平成23年度全国値 79.6%
	1-3 3歳までにフッ化物歯面塗布を受けたことがある人の割合	幼児に関する歯科保健行動調査(H24・H27)	72.5% (H24)	80%以上	79.5% (H27)	7.0ポイント (3カ年)	○	「健康日本21」の目標値である50%以上を達成したことから、現況値を踏まえ、80%以上とする。 平成21年国民健康・栄養調査結果1-5歳：57.6%
	1-4 3歳児の間食として甘味食品・飲料を1日3回以上飲食する習慣を持つ人の割合	幼児に関する歯科保健行動調査(H24・H27)	31.0% (H24)	15%以下	29.2% (H27)	▲1.8ポイント (3カ年)	○	「健康日本21」の目標値である15%以下を継承し、15%以下とする。 平成21年国民健康・栄養調査結果3-5歳：17.8%
学童期・思春期（概ね6歳～18歳）	2-1 12歳児の一人平均むし歯数	学校保健統計調査(毎年)	1.5本 (H24)	1本以下	1.2本 (H28)	▲0.3本 (4カ年)	△	「健康日本21」の目標値である1本以下を継承し、1本以下とする。 平成24年度全国値 1.1本：宮城県 34位 平成28年度全国値 0.83本：宮城県42位
	2-2 12歳児におけるむし歯のない人の割合	学校保健統計調査(毎年)	47.8% (H24)	全国平均を上回る値 H28全国平均：64.9%	57.4% (H28)	9.6ポイント (4カ年)	○	全国平均値を目標とするが、全国平均値が年々変化することから、全国平均値を上回る値とする。 全国値：(H24)57.2% (H28)64.9%、宮城県38位
	2-3 12歳児における歯肉に異常のある人の割合	学校保健統計調査(毎年)	6.1% (H24)	全国平均を下回る値 H28全国平均：4.1%	8.3% (H28)	2.2ポイント (4カ年)	×	全国平均値を目標とするが、全国平均値が年々変化することから、全国平均値を上回る値とする。 全国値：(H24)3.6%：宮城県 43位 全国値：(H28)4.1%：宮城県46位
	2-4 過去1年間に歯磨きの個別指導を受けた人の割合	宮城県児童生徒の健康課題統計調査(H28)	24.8% (H24)	30%以上	44.3% (H28)	19.5ポイント (4カ年)	◎	「健康日本21」の目標値である30%以上を継承し、30%以上とする。 平成21年国民健康・栄養調査結果6-11歳：57.4% 12-14歳：38.9%
	2-5 フッ化物配合歯磨剤の使用割合	宮城県児童生徒の健康課題統計調査(H28)	53.1% (H24)	90%以上	96.3% (H28)	43.2ポイント (4カ年)	◎	「健康日本21」の目標値である90%以上を継承し、90%以上とする。平成21年国民健康・栄養調査結果86.3%

【凡例注釈】

◎・・・改善し、目標値を上回った
 ○・・・改善し、数値変動が年平均0.5ポイント以上のもの
 △・・・改善し、数値変動が年平均0.5ポイント未満のもの
 ×・・・悪化

テーマ	達成指標	資料	ベースライン値	目標値	実績値	数値増減 (経過年数)	目標値 達成 状況	目標設定の考え方	
3-1 青年期 (概ね19歳～39歳)	歯周疾患の予防と口腔清掃の徹底	かかりつけ歯科医を持つ割合	県民健康栄養調査 (H22・H28)	46.8% (H22)	70%以上	49.1% (H28) ※3	2.3ポイント (6カ年)	△	みやぎ21健康プランの目標値である70%以上を継承し、70%以上とする。
		定期的に歯石除去や歯面清掃を受けている人の割合	宮城県歯と口腔の健康実態調査 (H24・H28)	23.3% (H24) ※2	30%以上	25.5% (H28)	2.2ポイント (4カ年)	○	「健康日本21」の目標値である30%以上を継承し、30%以上とする。
		歯間清掃用器具(デンタルフロスや歯間ブラシ等)を使用する人の割合	宮城県歯と口腔の健康実態調査 (H24・H28)	45.5% (H24)	60%以上	38.2% (H28)	▲7.3ポイント (4カ年)	×	「健康日本21」の目標値である50%以上を達成しつつあることから、現況値を踏まえ、60%以上とする。
		喫煙によって歯周病にかかりやすくなることを知っている人の割合	県民健康栄養調査 (H22・H28)	58.7% (H22)	100%	59.9% (H28) ※3	1.2ポイント (6カ年)	△	みやぎ21健康プランの目標値である100%を継承し、100%とする。
4-1 壮年期 (概ね40歳～64歳)	歯周疾患対策と歯の喪失予防の推進	かかりつけ歯科医を持つ割合	県民健康栄養調査 (H22・H28)	55.9% (H22)	70%以上	56.6% (H28) ※3	0.7ポイント (6カ年)	△	みやぎ21健康プランの目標値である70%以上を継承し、70%以上とする。
		定期的に歯石除去や歯面清掃を受けている人の割合	宮城県歯と口腔の健康実態調査 (H24・H28)	31.1% (H24) ※2	45%以上	34.1% (H28)	3.0ポイント (4カ年)	○	「健康日本21」の目標値である30%以下を達成したことから、現況値を踏まえ、45%以上とする。 平成21年度国民健康・栄養調査結果40歳代 37.2% 50歳代 42.8% 60歳代 45.8%
		歯間清掃用器具(デンタルフロスや歯間ブラシ等)を使用する人の割合	宮城県歯と口腔の健康実態調査 (H24・H28)	57.7% (H24) ※2	70%以上	53.8% (H28)	▲3.9ポイント (4カ年)	×	「健康日本21」の目標値である50%以上を達成したことから、現況値を踏まえ、70%以上とする。
		進行した歯周病の人(4mm以上の歯周ポケットを有する人)の割合	宮城県歯と口腔の健康実態調査 (H24・H28)	45.0% (H24) ※2	40%以下	63.7% (H28)	18.7ポイント (4カ年)	×	現況値を踏まえ、40%以下とする。 平成21年度国民健康・栄養調査結果40歳代 22.8% 50歳代 32.6% 60歳代 36.8%
		60歳で24本以上歯を保持する割合	県民健康栄養調査 (H22・H28)	38.6% (H22) ※1	50%以上	53.3% (H28)	14.7ポイント (6カ年)	◎	現況値及び「健康日本21(第2次)」の目標値である70%以上を踏まえ、50%以上とする。
		喫煙によって歯周病にかかりやすくなることを知っている人の割合	県民健康栄養調査 (H22・H28)	42.9% (H22)	100%	50.2% (H28) ※3	7.3ポイント (6カ年)	○	みやぎ21健康プランの目標値である100%を継承し、100%とする。

テーマ	達成指標	資料	ベースライン値	目標値	実績値	数値増減 (経過年数)	目標値 達成 状況	目標設定の考え方	
高齢期 (概ね65歳)	口腔機能の維持・回復、 口腔衛生の維持	80歳で20本以上歯を保持する割合	県民健康栄養調査 (H22・H28)	31.8% (H22)	42%以上	34.0% (H28) ※75歳以上 ※3	2.2ポイント (6カ年)	△	現況値及び「健康日本21(第2次)」の目標値(H34)である50%以上を踏まえ、42%以上とする。
		かかりつけ歯科医を持つ割合	県民健康栄養調査 (H22・H28)	66.1% (H22)	70%以上	69.4% (H28) ※3	3.3ポイント (6カ年)	○	みやぎ21健康プランの目標値である70%以上を継承し、70%以上とする。
		定期的に歯石除去や歯面清掃を受けている人の割合	宮城県歯と口腔の健康実態調査 (H24・H28)	56.8% (H24) ※2	60%以上	45.0% (H28)	▲11.8ポイント (4カ年)	×	「健康日本21」の目標値である30%以上を達成したことから、現況値を踏まえ、60%以上とする。 平成21年度国民健康・栄養調査結果60歳代 45.8% 70歳代 32.8%
		進行した歯周病の人(4mm以上の歯周ポケットを有する人)の割合	宮城県歯と口腔の健康実態調査 (H24・H28)	63.5% (H24) ※2	55%以下	63.3% (H28)	▲0.2ポイント (4カ年)	△	現況値を踏まえ55%以下とする。 平成21年度国民健康・栄養調査結果：60歳代 36.8% 70歳代 25.7%
		喫煙によって歯周病にかかりやすくなることを知っている人の割合	県民健康栄養調査 (H22・28)	34.7% (H22)	100%	41.4% (H28) ※3	6.7ポイント (6カ年)	○	みやぎ21健康プランの目標値である100%を継承し、100%とする。

※1 現状の値は「60歳で25本以上歯を保持する割合」である。

※2 「歯と口腔の健康実態調査」H24現状値(青年期・壮年期)は、収集データ中の職業偏在緩和のため補正処理の上で算出。

※3 平成28年度「県民健康・栄養調査」の数値は暫定値である。